

平成29年度定例第1回理事会議事録メモ

期 日 平成29年7月1日(土) 15:30～

場 所 正田醤油スタジアム群馬会議室

1 開 会 川崎副会長

2 あいさつ 中曽根会長

日本選手権では、総合ガードの3選手、中央大の選手が優勝できた。ロンドンで世界選手権が行われ、群馬からもヤマダ電機の選手が出場する。県内でも各種大会が開催されている。一丸となって諸事業に取り組んでいただければありがたい。

陸上競技を応援する国会議員の会というのができた。声掛けの中心となったが、河野太郎氏に会長になってもらった。新国立競技場の問題なども含めて、陸上競技が発展していくように頑張っていきたい。

3 出席確認 理事総数57名 出席32名、委任24名 計56名

4 報 告

第1号 日本陸連、関東陸協関係（理事長）

日本陸連関係は、特になし。

関東陸協関係は、4月5日に開催理事会が開催された。今年度の事業計画が報告された。関東中学駅伝が前橋で開催される。今年から、関東陸協事務局が埼玉に移った。これは日本陸連の理事の当番県が引き受けることになっている。群馬は平成37年から関東陸協事務局が来る。

来年度は、関東高校陸上、再来年度は関東選手権が来ることになっている。ご協力お願いしたい。

秩父の宮章については、今年度は該当がないが、来年度から3年該当である。

次回の関東陸協理事会は、8月に開催される。

NY 駅伝関係では、4区の距離が22kmより短いのではないかとの話がでた。きちんとした距離を出してほしいという話が実業団連合の強化委員会からも来ている。施設用器具委員長と相談して、コースの検討をしたい。

第2号 中体連、高体連関係

中体連関係（中体連委員長）

通信陸上大会で、熊本全中大会へ39人の出場者がでた。これは、3月の練習会に高校生がきて一緒に練習をしてくれた成果だと考えている。7月28、29日に開催する県総体においても、全中出場者を出せるよう頑張りたい。

今年度、関東中学駅伝の開催が予定されている。実行委員会を開催して準備をしている。群馬陸協にも協力を依頼している。12月3日に前橋総合運動公園にて開催する予定である。よろしくお願いします。

平成32年度には、東京オリンピック会期中ではあるが、関東中学が行われる。併せてご協力ください。

高体連（委員長）

今年度の県、関東大会の報告と分析を報告する。ランキング10位以内の選手も多数いる。全国高校へは、男子は、28枠が出場できた。リレーは4枠、女子は19枠、リレーは2枠のべ79名が出場する。

全中と高校進学後の成績を掲載した。全中出場選手は、高校進学後もインターハイに出場している選手が多くみられる。

来年度、関東高校大会が開催される。6月15日から18日の会期である。

ご協力おねがいします。

第3号 委員会報告

普及委員会（委員長）

全国小学生交流大会群馬県予選会を開催した。900名の参加者があった。22名が8月19日の全国大会へ出場する。

事務局から 濱名顧問から寄付をいただいているので紹介する。

理事長から 補助競技場の改修について、群馬陸協から要望を、岩井副会長を通じてあげたいので、ご承知おきください。

中曽根会長 議長就任

5 協議事項

第1号 平成28年度決算について（財務委員長）

資料を見ていただきたい。会計事務所に会計監査をしていただき、監査していただいた。

5月20日に会計監査報告をいただいている。

承認

第2号 第72回国民体育大会愛媛大会の候補選手案について（強化委員長）

今年度から委員長が安達氏から岩脇（桐生第一高校）に交代した。

現時点での愛媛国体の選手候補案を提案したい。男子は8名9種目が女子は6名の1次基準突破者がいるのでお認めいただきたい。最終的には29名選考することになるが、強化委員会に一任していただきたい。

承認

第3号 その他

審判員功労賞について対象大会を追加したい。平成30年度から実施したい。

承認

6 その他

今年度の組織図を掲載した。ご確認ください。

7 閉会 海野副会長

2巡目国体について、7月18日に日本スポーツ協会が内々定をいただけそうである。今年入学した小学1年生が高校3年生である。先が見えてきたので、指導者の育成、審判員の準備、競技力の向上が望まれるので、さらなる組織力の強化をお願いしたい。